

1 化学品及び会社情報

化学品の名称 (化学物質又は製品の名称):

製品番号:

商品名:

36164400

PenCare DP 1015

加工デンプン

識別の他の手段:

化学族:

加工デンプン

推奨される使用および使用制限:

推奨される使用:

パーソナルケア

使用上の制限事項:

知見なし

サプライヤー名、住所および電話番号:

イングレディオン・ジャパン株式会社

東京都港区新橋3-5-10

新三ビル2F

日本

Tel: +81-3-3504-9665 (営業時間内)

緊急連絡先電話番号:

CHEMTREC -

緊急連絡先 (製品における医療、輸送対応 週7日間/24時間

グローバル(米国以外) 電話番号:+1 703-741-5970

オーストラリア:+(61)-290372994

中国:4001-204937

インド:000-800-100-7141*

インドネシア:001-803-017-9114*

日本:+(81)-3-4520-9637

マレーシア:+(60)-392125794

ニュージーランド:+(64)-98010034

フィリピン:+(63) 2-395-3308, 1-800-1-322-0553*

シンガポール:+(65)-31638374, 800-101-2201*

韓国:+(82) 070-7686-0086, 080-880-0454*

台湾:+886-2-7741-4207*, 00801-49-1821*

タイ:1800014808*

ベトナム:+(84)-444581938

*が付いている国の電話番号は、その国の国内でダイヤルする必要があります

SDSに関する要望、その他情報はセクション16に記載の各国の顧客サービスにご連絡ください。

2 危険有害性の要約

JIS Z 7252:2019による分類:

国際調和化システムハザードシンボル:

ハザード記号は不要

JIS Z 7252:2019に従った分類:

信号語:

GHSに従って危険物として分類されていない

注意喚起語は必要ありません。

危険有害性情報: 注意書き:	ハザードステートメントは必要ありません。 注意書きは必要ありません。
その他の危険:	何も知られていません。

3 組成及び成分情報

物質:

化学名	類義語	CAS番号	%
この製品は危険物として分類されていません			

混合:
適用できません

4 応急措置

異なる暴露経路、すなわち吸入、皮膚および眼への接触、および摂取に応じて細分化された必要な措置の記述:

吸入:	新鮮な空気が得られるところに移すこと。炎症が持続する場合は医師の措置を受けること。
アイコンタクト:	瞼を開いたまま、目薬溶液やきれいな水で洗浄して粒子を取除くこと。
スキンコンタクト:	皮膚を石鹼と水で洗浄すること。
経口摂取:	必要なし
予想される急性症状遅延効果および最重要症状/影響:	粉塵粒子が身体刺激剤となる可能性がある。粉塵爆発が起こる可能性がある
医学的な配慮:	これ以上の応急処置情報はありません。

5 火災時の措置

消火媒体:	
適切な消火媒体:	周囲の消火に適した方法を使用してください。
不適切な消火媒体:	何も知られていません。
特定の危険:	データなし
危険な燃焼生成物:	一酸化炭素、二酸化炭素、
消火器のための特別な保護装置と保護対策:	自給式呼吸器や完全な保護器具を含む適切な保護なしに、火災区域に入らないでください。

6 漏出時の措置

個人の注意事項、保護装備及び緊急時の手順:	要求されている保護具を使用してください。
環境への注意事項:	データなし

封じ込めの手段と物質および清掃の手段と物質:

安全であれば、流出の拡大を防ぎ、人の健康と環境への被害を最小限に抑えてください。

7 取扱い及び保管上の注意

安全取り扱い上の注意: すべての化学物質と同様この材料を処理するときに良好な産業衛生習慣を従う必要があります。

非互換性を含む安全な保管条件:
安全保管条件: 使用しないときは、容器を閉じて保管してください。

その他の注意事項: 何も知られていない。

避けるべき物質/化学的不適合性: 何も知られていない。

8 ばく露防止及び保護措置

職業暴露限界値と生物学的限界値:

化学名	日本は - 曝露限界を推奨 - TWA	日本 - 推奨露光限度 - 天井制限	日本 - 推奨曝露限界 - 生物学的モニタリング
データなし			

10mg/m3未満で作業をすること。

技術管理: 通常の取扱い条件では何も必要ではありません。

個人用保護装備:

呼吸器保護: 本物質を用いて作業を行っている時は呼吸器系の保護をお勧めしますが、使用条件で高濃度のペーパーやミストを生成する場合は認可された呼吸器械の使用を推奨します。

眼及び/又は顔面の保護具: 従業員は防まつ或いは防塵安全メガネ及びハンドシールドを着用し、本物質との接触を避けること。

皮膚および身体保護: 製品の温度によっては、皮膚の保護が必要になる場合があります。

手の保護: 特になし

その他の保護: 知見なし

衛生: 飲食、トイレ設備を使用する前に手を洗うこと。

9 物理的及び化学的性質

化学物質の外観(例:物理的状态や形、色):

純粋な物質または混合物: 単一製品

物理的状态: 粉末

色: White to off-white

臭気: 僅かにあり

臭気限界: 知見なし

pH: 知見なし

(1%)溶液のpH:	約 6
融点/凝固点:	
融点:	知見なし
凝固点:	知見なし
沸点又は初留点及び沸点範囲:	知見なし
引火点:	適用外
蒸発率:	適用外
可燃性:	なし
高い/低い可燃性または爆発限界:	
高い可燃性または爆発限界:	知見なし
低い可燃性または爆発限界:	知見なし
蒸気圧:	知見なし
相対ガス密度:	知見なし
密度及び/又は相対密度:	データなし
溶解度:	知見なし
n-オクタノール/水分配係数(log 値):	知見なし
自然発火点:	知見なし
分解温度:	知見なし
動粘性率:	知見なし
粒子特性:	適用できません

10 安定性及び反応性

反応性:	反応性なし
化学安定性:	光遮断下、常温で安定。
危険反応:	危険な重合は起こらない。
避けるべき条件:	何も知られていない。
不親和性物質:	何も知られていない。
危険分解生成物:	データなし

11 有害性情報

様々な毒物学的(健康)影響とその影響を特定するために利用可能なデータ:

暴露の可能性のある経路に関する情報(吸入、経口摂取、皮膚および眼の接触):	何も知られていません。
ばく露の影響を受ける可能性のある標的臓器:	何も知られていません。
物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状:	データなし
毒性効果:	確立されていません

遅延および即時の影響、および短期および長期の曝露による慢性的な影響:

急性毒性:

急性毒性-経口: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

急性毒性-皮膚: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

急性毒性-吸入: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

目の損傷/刺激: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

呼吸器感作性又は皮膚感作性: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

皮膚感作: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

生殖細胞の変異原性: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

発がん性: 何も知られていません。

生殖毒性: 何も知られていません。

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

特定標的臓器毒性(反復ばく露): 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

誤えん有害性: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。

毒性の数値的尺度(急性毒性推定値など):

化学名	LD50経口	LD50皮膚	LC50吸入
コンポーネントまたは製品について入手できる既知の毒性データはありません。			

12 環境影響情報

生態毒性: 知見なし

生態毒性データ:

化学名 データなし	CAS番号	水生LC50魚類	水生ERC50藻類	水生EC50甲殻類

持続性及び分解性: データなし

生物濃縮の可能性: データなし

土壌内移動性: 未知の

オゾン層への危険性: 何も知られていません。

13 廃棄上の注意

残渣からの廃棄物: 国の法律、或いは、地方の条令に従い、廃棄処分を行うこと。

14 輸送上の注意

国連番号:	適用できません
製品名(国連出荷正式名):	該当せず
国連分類I輸送危険有害性クラス:	該当せず
パッキンググループ(該当する場合):	該当せず
有毒な吸入の危険区域:	データなし
海洋汚染物質(Y/N):	データなし
大量に液体物質を搬送する際はマルポール条約附属書II IBCコード(Y/N)に従う。:	データなし
特別注意事項:	海上輸送の際には、IMO規則に従ってください。

15 適用法令

このセクションでは安全データシートが適用される地域/国において特定の化学物質に適用される法律の名前などを含む情報を提供します。法律に関連する規制およびその他の適用される法律の名称に関する情報が含まれます。:

TSCA ステータス:	当該製品はToxic Substances Control Act, 15 U.S.C. 2601 et. seq.に係る全ての規定に準拠して製造されている。
FDA	化粧品

汚染物質排出・移動登録(PRTR)法

化学名	CAS番号	PRTR法 - クラス1物質	PRTR法 - クラス2物質
データなし			

日本 - 労働安全衛生法

化学名	CAS番号	日本-ISHL物質リスト
データなし		

日本の毒物及び劇物取締法

化学名	CAS番号	日本の毒物および劇物
データなし		

オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書

化学名	CAS番号	オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書
データなし		

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約

化学名	CAS番号	残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約
データなし		

国際貿易における特定の有害化学物質および農薬に関する事前の情報に基づく同意手続きに関するロッテルダム条約

化学名	CAS番号	国際貿易における特定の有害化学物質および農薬に関する事前の情報に基づく同意手続きに関するロッテルダム条約
データなし		

危険な廃棄物の国境を越えた移動の管理とその処分に関するバーゼル条約

化学名	CAS番号	危険な廃棄物の国境を越えた移動の管理とその処分に関するバーゼル条約
データなし		

16 その他の情報

改訂日: 04-30-2024
 優先する: 04-24-2024
 リビジョン番号: 2
 改訂理由: 新規

詳細についてはお問い合わせください: 日本:
 イングレディオン・ジャパン株式会社
 カスタマーサービス: +81-3-3504-9926

免責事項:

添付のデータは、Ingredion Incorporated および Ingredion グループ企業が信頼できると信じている情報源から編集されており、私たちの知る限り、正確であると信じています。ただし、Ingredion Incorporated および Ingredion グループ企業は、データの正確性または完全性に関して、いかなる保証または表明も行いません。当社は、それに関連する責任または損害について、または従業員、顧客、または他者の保護に関してお客様に助言することについて、一切の責任を負いません。そのような情報の適用性、または特定の用途に対する製品の適合性を判断するには、独自のテストを行う必要があります。Ingredion Incorporated および Ingredion グループ企業は、商品性、正確性、使用または特定の目的への適合性、および非侵害の保証を含むがこれらに限定されない、明示的または黙示的なすべての保証を明示的に否認します。国際物品売買契約に関する国際連合条約は、Ingredion Incorporated および Ingredion グループ企業による製品の販売には適用されません。INGREDION のマークとロゴは、イングレディオン グループの商標です。